

6 公益のために生きる

—— 渋沢 栄一 ——

教材の解説

渋沢栄一は、新しい時代をおかえたばかりの日本で、役人として財政の仕組みづくりなどに取り組みます。役人を辞めてからは、日本で最初の銀行を設立するなど、さまざまな産業の育成に努めます。その一方で社会福祉事業や国際親善にも力をつくしました。

